

2012年12月17日

「大阪活カグランプリ 2012」グランプリを受賞

・新関西国際空港株式会社とともに受賞

Peach Aviation株式会社(以下:Peach、代表取締役CEO:井上 慎一、本社:大阪府泉佐野市)は、本日、大阪商工会議所主催「大阪活カグランプリ2012」でグランプリを受賞しました。

この賞は、大阪の地域経済・産業発展に貢献した個人、法人・団体・施設等を表彰するもので、本年は、「新関西国際空港の設立とLCCの就航」に対し、Peachと新関西国際空港株式会社がグランプリを受賞しました。

本日、午後開催された授賞式で、同賞を受賞したPeachの代表取締役 CEO 井上 慎一は、「このような賞を受賞できる栄誉を、大変喜ばしく思っています。Peachは、日本の空にイノベーションを起こすことを志し、関西国際空港へ拠点を置きました。新関西国際空港株式会社様とは当初からパートナーとして事業を進めてまいりました。おかげさまでPeachは3月の就航から約9か月で100万人のお客様にご利用いただくまでに成長いたしました。ご支援をいただきました皆様、ご利用いただきました皆様にあらためてお礼を申し上げますとともに、Peachの提供する安全で手軽な空の旅が、関西地域の経済活性化に少しでも貢献できればと願っております」とコメントしています。

Peach は「アジアの空をもっと近く、面白くする」をキャッチフレーズに、日本とアジアの新たな懸け橋としてネットワークを拡大し、アジア地域における人々や文化の交流の促進を目指してまいります。

Peach Aviation 株式会社について

Peach は、関西国際空港を拠点とする日本で初めての本格的な LCC として、2012 年 3 月に就航しました。現在、週 294 便を運航しています。国内線では、大阪(関西)から札幌(新千歳)、福岡、長崎、鹿児島、沖縄(那覇)の 5 路線に 1 日 15 往復 30 便を、また、国際線では、大阪(関西)からソウル(仁川)、香港、台北(桃園)の 3 路線に 1 日 6 往復 12 便を運航しています。Peach は日本における LCC の先駆者として、また、日本とアジアを結ぶ懸け橋として、安全を最優先にしながら、これまでの航空会社とは異なる仕組みから安定的な低コスト体制を実現し、365 日低価格の新しい航空サービスを提供することをミッションとしています。